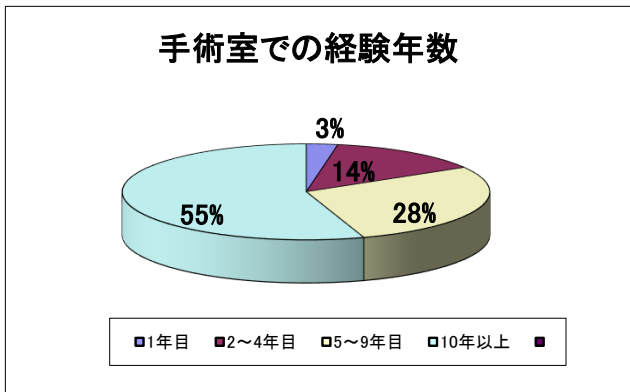


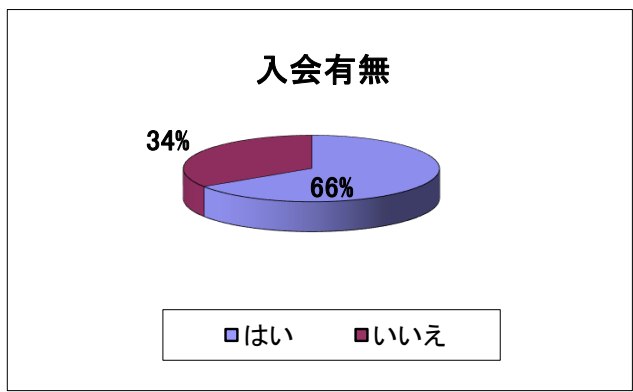
平成28年度 第5回関東甲信越地区セミナー 「手術看護管理の視点とリスクマネジメント」アンケート集計結果

日時:平成28年12月17日(土)
 場所:東京都看護協会
 参加人数: 118名(会員 77名、非会員 41名)
 アンケート回収数 111枚 94%

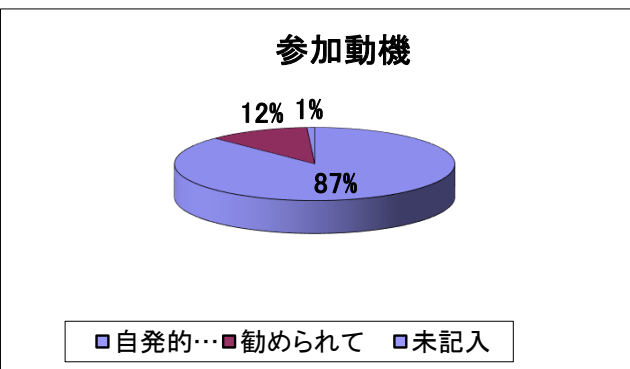
1. 手術室での経験年数



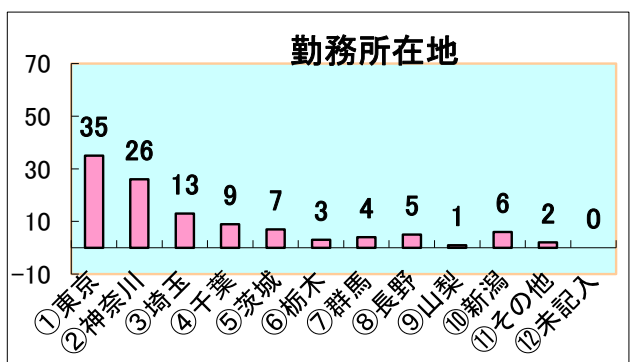
2. 日本手術看護学会に入会されていますか



3. 当セミナーへの参加動機について



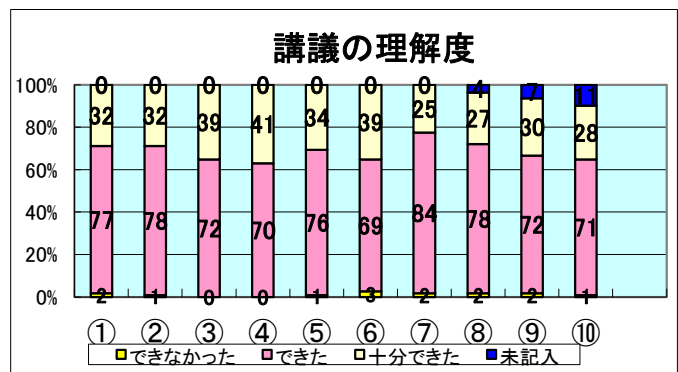
4. 勤務先所在地



5. 講義内容の理解について

理解出来ない～十分理解できたの3段階での回答

- ①手術室業務におけるマネジメントについて
- ②情報管理について
- ③手術室環境管理について
- ④物品・薬剤管理について
- ⑤患者管理について
- ⑥手術室における看護教育への関わりについて
- ⑦メンタルヘルスケアについて
- ⑧リスクマネジメントについて
- ⑨医療事故とヒヤリ・ハットについて
- ⑩手術看護における安全確保について



6. 今回の研修内容は満足でしたか。

満足: 86人 不満足: 4人 未記入: 17人

満足

- ・グループワークの導入により他施設の情報を得ることができた
- ・管理とリスクマネジメントについて理解できました。グループワークすることで事故の内容の共有ができた。

- ・身近な問題に直結する題でした。問題解決の参考にします。
- ・同じ手術室に勤務している看護師同士のグループワーク(情報交換)は心地よかった。
- ・副師長や主任に参加を進めたい。管理意識のあるスタッフには、学習の機会、スキルを高めるきっかけになると思った。
- ・グループワークが多くあり、他施設の方々と話ができた。自施設でも実施できるかなと思う部分もあり良い時間でした。
- ・管理の視点から手術室運営を考える良いきっかけになりました。病院の大きさ、手術室の大きさの違いはあるけれど、考え方は一緒だと思いました。グループワークは他施設の方と話せて良かった。
- ・小さいグループワークが視点を持って情報交換するきっかけとなり非常に良かったです。情報交換は非常に大事だなと実感しました。
- ・すぐにできる業務改善、やる気が出る内容でした。
- ・手術室で何を管理していくのが理解できました。また、データが必要とわかり、今後取り組んでいきたいと思いました。
- ・リスクマネジメントについての知識の確認と理解を深めることができた。グループワークで他施設の意見参考になりました。
- ・手術管理看護師としての役割を知ることができました。手術環境から患者管理、教育など自分の役割ではないが以上のことを考えながら業務をしていけるようにしたいと思います。リスクマネジメントでは他施設の方々と話せ、共有と情報収集できたので良かった。
- ・自分の施設の見直しができた。
- ・講義が実際に経験した内容でわかりやすかった。
- ・他の病院の状況が聞けて、聞けて参考になった。明日から改善できる実施策もあり、大変勉強になりました。
- ・新人さんへの教育を知ることができました。他施設の方々と情報交換することで自施設でも役立てることができると感じた
- ・具体例を細かく提示していただきわかりやすかった。先生の声も大きく、意欲が伝わってきました。

不満足

- ・グループワークがもっとあっても良かった。
- ・看護教育、メンタルについてはもう少し聞きたかった。
- ・対象がラダーⅡ～Ⅳという割には内容が、管理者～主任向けと感じた

7. 今後のセミナー希望

- ・新人教育の具体的な方法。
- ・今回のように講義の合間にグループワークを行い、情報、意見交換が行えるセミナー。
- ・災害対策。
- ・麻酔に関するセミナーの回数を増やしてほしい。年に3～4回ほど違う内容で行ってほしいです。
- ・本日の内容は毎年、実施してほしい。
- ・手術室における倫理について。パワハラへの対処。
- ・手術室2年目以降の教育体制。
- ・ロボット手術の看護。
- ・褥瘡予防。
- ・手術室看護師の他職種との連携について。
- ・他施設の方々とコミュニケーションを取る場をもっとお安い値段であつたら良いと思った。

8. セミナー企画運営についての意見・感想

- ・ない資料は後で別資料としてもらえると助かる。
- ・年間スケジュールの発表を4月上旬にしてほしい。
- ・周術期管理チームの点数加算になる研修の人数(参加人数・定員枠)を増やしてほしい。
- ・ネットで申し込めるようにしてほしい。